

高齢社会N G O連携協議会

2025 年度事業計画

(2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日)

1. 政策提言及びそのための調査事業

(1) 高連協の掲げる理念を社会に実現するため、必要となる政策及び活動を政策立案当局、関係組織、一般市民に対し提言する。

①日本老年学会と新たに連携し、以下のシンポジウムの中で、高連協の取り組みと考え方を報告し、より良い高齢社会のあり方について提言する。

■第 34 回日本老年学会総会（第 67 回日本老年医学会学術集会）

日時：2025 年 6 月 27 日（金）～6 月 29 日（日）

場所：幕張メッセ（千葉県千葉市）

上記の集会プログラムのうち、6 月 27 日（金）13：20～15：20 のセッションを合同シンポジウムとして日本老年学会と共催して実施する。

シンポジウム題名「エイジフレンドリーな地域共生社会に向けて」

シンポジウム登壇者

基調講演 駒村康平氏 ファイナンシャル・ジェロントロジー研究センター長・
慶應義塾大学経済学部教授

荒井秀典氏（日本老年学会理事長）

狩野光伸氏（岡山大学副学長）

清水肇子（高連協共同代表）

杉啓以子（高連協理事）

（参加申し込み）

- ・高連協会員の関係者は、無料で3日間すべてのプログラムに参加可能
- ・申し込みについては、別途高連協事務局から連絡

②高連協会員団体をはじめ一般にも参加を募る情報交換会やフォーラムの実施及び冊子・ツール等の作成を検討する。これらの機会や手段を通じて、広く社会に向けて提案・提言し、国や関係機関との連携を強め、さらに新規会員獲得を進めていく。

2. 手挙げ事業

高連協加盟団体が行う事業であって、役員会においてその実施について協力し合う事を適正と認めたものを行う。

※各団体 2025 年度事業計画確定後、手挙げ事業応募を受け付けることとする。

事務局宛に手挙げ事業計画及び高連協への依頼事項を提出のうえ、役員会の承認をもって手挙げ事業として事務局より全会員へ連絡する。

3. 広報事業

当年度実施する事業及び会員団体が行う活動を高連協ホームページなどで発信する。

- ・ HP より高連協としての政策提言・提案を発信
- ・ 会員団体のセミナー・フォーラムなどの紹介
- ・ 会員間の情報共有（総会資料。議事録の会員フォルダでの共有）
- ・ 会員団体イベントへの高連協後援対応（申請⇒役員会承認）

4. その他

高連協の活動及び組織強化、会員間の情報共有に関する意見交換、その他、高連協の管理・運営に必要な活動を適時行う。

以上